

わたしの 妊娠報告書

記載日 H29 年 10 月 30 日

おめでた宣言日	H29 年 7 月
年齢 (31) 歳	平成 (27) 年 (2) 月 結婚
私は (タイミング法、排卵誘発法、人工授精法、体外受精法)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(0) 年 (9) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (1) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (5) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

子宮を冷やさないよう、腰巻を使用したり、体調管理を心がけた。
カフェインをやめかえらした。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

自然排卵は1か月、排卵せず、時間のあかりを感じる事がありました。排卵誘発剤を使用するに決まり、一応した期間で排卵するようになりましたが、毎月体温が下がってしまうので、心配していました。回数を重ねるたびにホセリヤ、ストレスが溜まってしまうので、おかげでシリンジ法使用し、2日目妊娠しました。排卵誘発剤...というホセリヤがありました。先生を信じて、続けていたおかげで、この結果が得られたと思います。

その他 (通院・治療費・家族など)

仕事をしながら通院で、排卵確認の日に受診予約がなくて、通院への不安を感じる事もありましたが、何とか調整して通院していました。治療費については、最初の採血や検査が高額になるのを心配していましたが、始めに、カリ検査して現状を知ることには、治療していく上、とても大事だと思いました。どこに検査できるかは、人それぞれだと思いますが、私は治療費はかかるとわかって、思い切って、治療に専らしました。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療をする方は、皆不安と焦りがあると思います。私も、最初は、結果が出て、生活の中で、ストレスも大きく、夫との関係が悪くなるということもありました。夫と一緒に、ストレス発散しながら、話し合える環境でいることが大切だと思います。私は、以前、稽留流産の経験があり、不安な気持ちで、不妊治療を思っていました。でも、早くに受診したら、おかげで、早くに、不安な気持ちが、減ったと思います。

スタッフへのご意見など

先生をはじめ、スタッフの皆様は、とても優しく、温かくサポートしてくれました。私は、子供が欲しいと、早くに、人工授精や体外受精を早目にした方が、いいのかなと思っていたのですが、先生の言葉を信じて、いろいろ相談しながら、続けていってよかったと思います。本当に、おかげで、この妊娠を、新たなスタートとして、頑張りたいと思います。